

【花き部】

1. 取扱高 期間：平成23年1月から6月まで(開市日数 128日 / 年間開市日数 260日)

数量： 9,488 千本・鉢・個 (前年比 87.1%)

金額： 595,110 千円 (前年比 84.3%)

2. 月別取扱高

区分	上段:数量(千本・千鉢・千個)と前年比												下段:金額(千円)と前年比	
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	前年取扱高
切花	1,017	1,339	1,865	1,515	1,495	1,421							8,651	9,872
	91.2%	94.4%	68.7%	90.4%	97.5%	100.3%							87.6%	
鉢物	68,519	76,696	116,756	77,522	78,008	82,253							499,754	600,013
	99.6%	93.7%	66.2%	75.8%	92.8%	94.9%							83.3%	
その他	11	17	21	36	30	24							138	155
	58.4%	96.6%	98.7%	81.3%	87.2%	119.9%							88.9%	
(枝物、観葉植物、苗木、加工品、その他)	3,292	4,781	6,310	12,139	9,281	6,570							42,373	45,674
	71.2%	97.3%	96.6%	87.5%	92.4%	115.5%							92.8%	
合計	37	81	75	155	171	180							699	867
	106.2%	97.5%	47.2%	69.4%	89.6%	102.6%							80.7%	
合計	2,306	4,996	3,564	15,765	13,465	12,887							52,984	60,087
	88.1%	100.3%	54.0%	76.6%	107.4%	101.0%							88.2%	
合計	1,064	1,437	1,961	1,705	1,696	1,625							9,488	10,894
	91.1%	94.6%	67.8%	87.7%	96.5%	100.8%							87.1%	
合計	74,117	86,472	126,631	105,426	100,754	101,710							595,110	705,774
	97.5%	94.3%	66.8%	77.1%	94.5%	96.8%							84.3%	

3. 入荷及び価格の状況

〔切花〕 東日本震災の影響により、流通経路の寸断や、東北の生産地が減少したことから、3月の入荷量が大きく下回った。その後も、不安定な状況が続き、全体的に前年の9割に満たない入荷量となった。

価格については、東日本震災以降、秀品などの高値で取引される切花の入荷が減少したことから、安値での取引となった。

〔鉢物〕 6月を除き、入荷量は前年を下回った。特に1月は、寒さが続いたことで入荷が遅れ、前年の6割に満たない入荷量となった。

価格については、1月から3月にシンビジュウム・プリムラ類が高値で取引され、それ以外の月でも、前年並みか前年をやや上回る価格での取引となった。